

静岡県交通基盤部長と当協会の災害時応援協定について（2015年3月30日）

平成27年3月30日、静岡県交通基盤部部長室において、災害時の応援協定の調印式がありました。式には、交通基盤部野知部長ほか幹部職員及び土木防災課長、また、くらし・環境部大内理事等が臨席しました。

協定書は[こちら](#)です。実施細目は[こちら](#)です。



渡邊土木防災課長による調印式の開会



野知部長、高林会長による協定書への押印



部長・会長がガッチリと握手



櫻井副会長が岩手県大槌町での当協会の活動の様子を報告

当協会の平成26年度第5回理事会を開催（2015年3月27日）

平成27年3月24日（火）、静岡市葵区の呉服町ビル4階会議室で公益社団法人静岡県造園緑化協会の平成26年度第5回理事会が開催されました。高林会長以下理事10名が出席し、平成26年度事業の執行状況、決算見込み、平成27年度の事業計画、収支予算案などを審議しました。

議事録は会員専用ページをご覧ください。

アーモンドの花を見てきました（2015年3月25日）

平成 27 年 3 月 22 日に藤枝市北方にある「しらふじの里」のアーモンドの花を見てきました。



アーモンドの花は桜の花を色濃く、大きくしたようで、なかなか綺麗です。



しらふじの里の敷地周囲に植えられています。まだ、木は小さいですが、将来、楽しみです。



明治製菓の協力で植えられたようです。



隣の休耕田(耕作放棄地?)には一面にホトケノザが咲いていて、それなりに綺麗です。

春の花が咲きました (2015 年 3 月 23 日)

先週は温かな日が続き、いろんな木の花が咲きました。公園や住宅地を散歩していても、次々に花が咲いていて楽しいです。



シデコブシ



ミツバツツジ



サンシュユ



ギンヨウアカシア



モクレン



ユキヤナギ



トサミズキ



ヤマザクラ



マンサク



ジンチョウゲ

公務員宿舎の生垣剪定 (2015年3月9日)

平成27年3月7日(土)、静岡市葵区にある静岡てんかんセンター前の公務員宿舎横のサンゴジュ等の生垣の剪定、除草作業を中部支部会員が実施しました。本来は、静岡農業高校のインターンシップでの作業指導を予定していた箇所ですが、荒天のため中止になり、ボランティアで実施することになりました。



<p>作業前は蔓が絡んだり、伸び放題の生垣 でした。</p>	<p>脚立の乗っての剪定作業</p>
	
<p>車の荷台に乗って、バリカンで剪定</p>	<p>木に登っての剪定作業</p>
	
<p>剪定した枝葉や刈った草の片付け</p>	<p>見違えるように綺麗になりました。</p>

麻機自然再生協議会ベータル部会でアラカシの生垣植栽 (2015年3月9日)

平成27年3月7日(土)に静岡市葵区麻機遊水地でアラカシ生垣の植栽を行いました。苗木は静岡トヨペットから寄贈されたもので、セレモニーは15日に予定されています。植栽は静岡県造園緑化協会中部支部会員及び古川組が行いました。支柱設置、土壌改良材、苗木の手配等は飯田庭園さんが実施しました。



はじめに、佐野中部支部長が会員に作業に内容を指示



植穴掘削、支柱設置、土壌改良材は飯田庭園さんが事前に準備



手分けして、植栽作業。菜の花が綺麗



植栽後の周辺整地作業



灌水作業と支柱への結束をして終了



アラカシの生垣完成

平成 27 年度1・2級土木施工管理技士 受験準備講習会 (2015 年 3 月 5 日)

平成 27 年度1・2級土木施工管理技術検定試験を受験される方々の合格率アップをめざし、下記のとおり受験準備(CPDS 学習プログラム認定)講習会を実施いたします。

1 開催日及び会場

1 級 6 月 2 日(火)～4 日(木) 静岡県建設業協会4F 会議室

2 級 9 月 2 日(水)～4 日(金) 静岡県建設業協会4F 会議室

詳細はこちらの[ファイル](#)をご覧ください。

富士市立大淵第一小学校で樹名板設置 (2015 年 3 月 4 日)

平成 27 年 3 月 4 日、富士市立大淵第一小学校で樹名板設置式が行われました。校長先生の子供たちに愛校心を持ってもらいたいということで、行われました。地元のアキヤマ庭園さんは樹木を 50 本寄付しました。公益社団法人静岡県造園緑化協会、公益財団法人静岡県グリーンバンク、富士地区林業振興対策協議会は樹名板を寄贈しました。樹木名の確認、事前準備等は当協会の副会長の赤池造園さんが大奮闘して実施しました。樹名板は木製の板に樹木名のほか生徒たちによるユニークな絵が添えられており、全部で 141 本の樹木に設置しました。もうじき、卒業する 6 年生には良き思い出に、在校生には良い記念になると思います。



校長先生のお話。ふじっぴーも参加。



アキヤマ庭園さん挨拶



富士地区林業振興対策協議会の勝又さんの挨拶



グリーンバンクからの寄贈



赤池さんの設置方法の説明



樹名板を設置する生徒たち





3月初旬の駿府城公園 (2015年3月3日)

暖かくなったので、駿府城公園にも花が咲きだしたのではと歩いてみましたが、まだ、少し早かったようです。梅は散り始め、ヒイラギナンテン、アセビが咲き始めました。小室桜がとても綺麗です。



紅梅



白梅



ヒイラギナンテン



アセビ



小室桜は見事に咲いています。

当協会 東部支部の知識・技能講習会が開催されました (2015年3月2日)

平成27年2月27日、プラサヴェルデ(沼津駅北口)4階会議室において、公益社団法人静岡県造園緑化協会東部支部の知識・技能講習会が開催されました。約20名の会員や従業員の方が参加されました。講師は(一財)日本土壌協会会長で東大名誉教授の松本 聡氏です。演題は「衰弱したサクラ老木の回復と土壌の話」でした。

植物の生育に適した土壌とは①通気性、排水性がよく、柔らかな土壌であること、②肥料成分のバランスが良く、pHが適正であること、③有用微生物のエサとなる有機物が含まれ、土壌生物が豊富であること。

また、簡単な土性のチェックの方法、トン袋を使用した堆肥の作り方などを教えていただきました。



約 20 名が参加し、熱心に聴き、質問をしていました。



講師の東大名誉教授 松本 聡氏 大変に力の入った講義でした。

冬の瀬戸川の野鳥 (2015年2月20日)

藤枝市から焼津市に流れる瀬戸川は冬は枯れていることが多いのですが、今年の冬は雨が多く、干上がることはありませんでした。土手にはサクラやエノキなどの木々が多く、様々な野鳥たちの姿を見ることが出来ます。中流部で観察できる野鳥たちを紹介します。



コサギ

脚で水の中を探りながら魚を探します。こ



カワセミ

水辺の宝石とも言われる美しい鳥です。

の写真では見えませんが、脚指は黄色です。



一時、減りましたが、最近はおちこちで観察でき、嬉しいです。



イカルチドリ

中流域で一年中、観察できます。じっとしていると川原の石に溶け込んで見えません。



クサシギ

最近、冬の川原でよく観察されます。近縁種で旅鳥のタカブシギはめったに見られなくなりました。



セグロセキレイ

日本特産種です。ハクセキレイが増えて、駆逐されるかと心配しましたが、どっこい健在です。

ハクセキレイ

かつては、冬鳥としてわたってきましたが、現在は、藤枝市内でも繁殖しています。



キセキレイ

セグロセキレイ、ハクセキレイと比べて、一番、水辺を離れない鳥です。また、一番、上流部にすんでいます。



ビンズイ

セキレイの仲間ですが、地味な色をしています。夏の間は高山や亜高山で繁殖し、良い声でさえずります。



イカル

エノキの実を食べに、200羽以上の群れをつくることもあります。キーコーキーと涼しい声で鳴きます。



キジバト

最近ではドバトよりも図々しく街中でも巣をつくっています。



<p>ツグミ 冬鳥の代表のような鳥で、昔はカスミ網で捕えられ、焼き鳥にされていました。</p>	<p>カワラヒワ 名前のように川原にいて植物の種子を食べています。菜の花の実が大好きです。</p>
	
<p>ホオジロ 川原の草原で群れています。暖かい日は冬でも梢でさえずっていることがあります。</p>	<p>アオジ 見たとおり地味な色ですが、北国へ渡る前に大きな声ではないけど、複雑で軽やかなさえずりをします。</p>

花と緑の講演会 (2015年2月19日)

平成27年2月18日(水)、あざれあ大ホールにて、公益財団法人静岡県グリーンバンク主催による「花と緑の講演会」が開催された。講演は「花が育てる人と街」と題して、公益財団法人浜松市花みどり振興財団理事長の塚本こなみ氏が行った。樹木医として「あしかがフラワーパーク」の大藤を移植した実績や浜名湖花博2014のはままつフラワーパーク会場の責任者として大成功に導いた経緯をユーモアをまじえ、具体的でわかりやすくお話された。緑や花の効用、特に花が持つ「チカラ」について力説され、今後は園芸療法を進めていくということでした。



グリーンバンク平野理事長の開会挨拶



菅沼環境ふれあい課長挨拶



各緑化団体への感謝状贈呈



芝草研究所からの報告



講演者の塚本こなみ氏



「はままつフラワーパーク」や「あしかがフラワーパーク」の花を豊富な写真で紹介

平成 26 年度静岡県都市緑化技術研修会 (2015 年 2 月 16 日)

平成 27 年 2 月 13 日、静岡県男女共同参画センターにおいて、平成 26 年度静岡県都市緑化技術研修会が開催されました。コンサルタント、行政、造園など 50 名が参加しました。

○造園トピックス～名古屋市緑化地域制度の展開と課題～(中部支部の造園遺産インベントリーについて)

造園学会中部支部副支部長 公益財団法人名古屋市みどりの協会 小池敦夫氏

○浜松市沿岸域の防潮堤整備工事における植栽計画について

静岡県浜松土木事務所沿岸整備課主査 金澤 勲氏

○浜名湖花フェスタ2015」について

浜名湖かんさんじ温泉観光協会専務理事 佐藤英年氏

○会員実績報告 バラの丘公園の指定管理者としての運営について

日造協県支部会員 (株)特種東海フォレスト 森下裕章氏



静岡県交通基盤部公園緑地課長 松浦
賢実氏挨拶



(一社)日本造園建設業協会静岡支部長
内山晴芳氏挨拶



50名程の参加者は熱心に聴講



浜松防潮堤の植栽計画の説明をする県
浜松土木事務所の金澤主査

雪の高根山に行ってきました (2015年2月9日)

2月6日(金)に藤枝市瀬戸ノ谷の高根山に行ってきました。前日に降った雨が山間部では雪だというので、標高が871mある高根山なら雪の可能性があると思い「雪見」に行ってきました。



<p>高根山のふもとの蔵田の集落ではロウバイが咲いていました。</p>	<p>高根白山神社に来てようやく、うっすらと積もっています。重装備で来たのに、期待はずれです。</p>
	
<p>舟ヶ久保作業道に入ったら、積雪 5cm くらい。残念ながら先行車両があって、処女雪ではなかった。</p>	<p>偶蹄目の獣の足跡。副蹄がはっきりしないので、イノシシではなくニホンジカなのか？</p>
	
<p>ノウサギの足跡はたくさんありました。</p>	<p>右奥に見えるのは県指定天然記念物の鼻崎の大杉ですが、手前左側の茶畑が放棄され、荒れ始めました。</p>

平成 26 年度花と緑の魅力あるまちづくり連絡会議第 3 回講習会 (2015 年 1 月 29 日)

平成 27 年 1 月 28 日、静岡県と当協会の共催による標記講習会が開催されました。講師は、東京農業大学地域環境科学部造園科学科教授の濱野周泰氏です。午前中は、教育会館大会議室で「街路樹等の管理の重要性」の座学、午後は県庁前や駿府城公園で樹木診断の実習を行いました。参加者は県・市町緑化担当者、公園管理者、さくら保護士、当協会の会員など約 80 名でした。



講師の濱野周泰先生



教育会館での座学



県庁前のケヤキで樹木診断の実習



樹木診断で見るべきポイントをカルテにより説明



駿府城公園で樹木診断のまとめ



質疑応答

麻機遊水地の冬の野鳥たち (2015年1月26日)

静岡市郊外の麻機遊水地ではカモ類、サギ類など多くの野鳥が観察できます。ここに紹介した以外にも、オオバン、ケリ、イカルチドリ、ノスリ、カワセミなどがいました。



マガモ、カルガモ、コガモなど多くのカモ類がいますが、この冬のスターはミコアイサです。オスは目の周りが黒いのでパンダガモとも呼ばれています。



カイツブリは水に潜って、魚を捕ります。



葦原に佇むアオサギです。



小魚を探すダイサギです。



カワウの日光浴です。



魚を狙っているタカの仲間のミサゴです。



小鳥界のハンター、モズ♀です。



ジョウビタキのみ。足元には青々とした草が生えています。春は近いです。ホトケノザ、オオイヌノフグリが咲いていました。



藪の中にアオジ♀がいました。近くにオスもいました。



いつもは群れているカシラダカが1羽、とまっていました。

静岡市葵区麻機遊水地で樹木の寄贈式 (2015年1月26日)

平成 27 年 1 月 25 日(日)、麻機遊水地第 3 工区で麻機遊水地自然再生協議会に所属し、隣接する病院や学校、障がい者等と連携して活動に取り組んでいるベーター麻機部会に対し、静岡葵ライオンズクラブが樹木を寄贈し、寄贈式及び植樹作業が行われました。当協会中部支部会員は、植樹作業の指導をしました。



静岡土木事務所大石河川改良課長が司会進行とこれまでの自然再生協議会の経緯を説明



ライオンズクラブ会長挨拶



寄贈した樹木(アラカシ、カツラ、イロハモミジ等)の目録授与



ベーター麻機部会からライオンズへ感謝状



ライオンズ会長植樹



小嶋元静岡市長植樹

建産連 賀詞交歓会開かれる (2015年1月14日)

平成 27 年 1 月 14 日(水)、静岡市葵区のグランディエールブuketーカイにおいて、川勝県知事をはじめ県幹部、県議会議員、国会議員を来賓に迎え、平成 27 年新年賀詞交換会が開催され、当協会からは高林会長、櫻井副会長、赤池副会長が参加しました。



木内会長挨拶



川勝平太県知事祝辞



多家一彦県議会議長祝辞



塩谷 立衆議院議員祝辞



井林辰憲衆議院議員祝辞



城内 実衆議院議員祝辞

高林会長、櫻井副会長 川勝知事に年始の挨拶 (2015年1月6日)

平成27年1月6日、静岡県庁知事室において、当協会の高林会長と櫻井副会長は年始の挨拶をしました。知事からは「ふじのくに」の人口を増やすにも、よそからお客さんを増やすにも緑化は大変に重要だというお話をいただきました。



川勝知事と名刺交換をする高林会長



高副知事と名刺交換する櫻井副会長

浜名湖花フェスタ 2015 の案内 (2014 年 12 月 24 日)

「浜名湖花フェスタ2015」が平成 27 年 3 月 1 日(日)から 6 月 15 日(月)、はままつフラワーパークで開催されます。

詳しくはパンフレットをご覧ください。

冬の蓮華寺池公園 (2014 年 12 月 22 日)

平成 26 年 12 月 20 日、藤枝市蓮華寺池で開催された探鳥会に参加しました。当日はあいにくの雨で、寒かったですが、散歩の人も少なく、鳥たちが落ち着いていて、普段よりも多くの鳥をじっくり観察できました。



蓮華寺池の一番幅を利かせているオナガガモです。



やはり、常連のカルガモです。



珍しくヨシガモもいましたが、まだ、生殖羽になっていません。



ハシビロガモも蓮華寺池では少ないです。



最近、減っていると言われているゴイサギですが、蓮華寺池には普通です。



警戒心の少ないアオサギは顔のアップが撮れます。



狂い咲きの桜にとまるジョウビタキ雄です。背景の赤い花はサザンカです。



シロハラが落葉をめぐって餌を探しています。



蓮華寺池の紅葉は遅く、年末です。



紅葉したコナラとヒヨドリ。



ウソがハゼノキの実を食べていました。ウソが多い年はサクラの花芽を食べてしまうので、花見が楽しめません。



くちばしの太いシメは悪役面です。

21 世紀の森で野鳥の巣箱づくりと記念植樹 (2014 年 12 月 22 日)

平成 26 年 12 月 21 日、藤枝市総合運動公園 21 世紀の森で「藤枝市制施行 60 周年(こども☆みらい☆輝くまち)記念事業」として、巣箱づくりと記念植樹を実施しました。8 家族 24 名が参加し、日本野鳥の会静岡支部、藤枝 21 世紀の森づくりの会の指導により、シジュウカラ用の巣箱を作り、設置しました。その後、北村正平藤枝市長、井林辰憲衆議院議員も出席して、記念植樹を行いました。植樹したのは、エドヒガンとオミナエシ、ワレモコウです。



杉の板に設計図を見て線を引いて、鋸で切ります。初めて鋸を使う子も多く、お父さんやお母さんが手を出していました。



蓋になるの屋根部分は掃除ができるように蝶番を付けます。巣箱は 2 個作って、ひとつは 21 世紀の森に設置し、もうひとつは家に持って帰り、自宅や近所の公園に架けます。



完成した巣箱を持って記念撮影です。慣れないトンカチとノコギリでしたが、けが人は出ませんでした。



北村正平藤枝市長の挨拶。隣は井林辰憲衆議院議員です。

森に入って、巣箱架けです。林の外側に向けること、2m以上の高さに付けること、グラグラしないようにガッチリつけることの3点が利用される巣箱のコツです。



病気に強く千年も寿命があるエドヒガンをみんなで植えました。

台湾の阿里山で巨樹を見てきました (2014年12月11日)

平成26年12月5日～9日、「静岡県巨樹と森林文化の会主催の巨樹探訪ツアー」に参加しました。(念のため、自費です)

阿里山と棲蘭の2箇所で樹齢2千年を超える台湾檜や紅檜の巨木を見て、感動でした。



阿里山賓館前からの景色です。



倒木の上に三代目のヒノキが生えている三代木です。中国からの観光客で賑わっていました。



巨樹に負けないくらい高齢な方々が多いツアーでした。



巨樹の林内には木道が整備されていました。



樹齢 2 千年の紅檜です。千歳檜と名付けられていました。



樹齢 1100 年の紅檜です。



かつての森林鉄道で1区間だけ運行して
いました。



鹿林神木です。根元から見上げている人
たちと比べると大きさがわかると思いま
す。圧倒される大きさでした。

平成 26 年 12 月 2 日 当協会の理事会を開催しました。(2014 年 12 月 4 日)

平成 26 年 12 月 2 日、当協会の今年度 4 回目の理事会を開催しました。理事、支部長など 14 名と
監事 2 名が出席しました。SBS の壁面緑化を継続すること、特別支援学校の緑化協力、旅費の規約
改正などについて協議しました。

議事録は会員専用ページにあります。

静岡県内各地の紅葉 (2014 年 12 月 2 日)

県内各地から紅葉のたよりがあります。事務局が最近、訪れた所の紅葉の様子です。

昨日の雨でだいぶ散ってしまったでしょうね。



静岡市葵区青葉イベント広場です。(11 月
26 日)



ケヤキの落葉が雨に濡れて綺麗でした。



藤枝市瀬戸川です。(11月27日)



サクラの赤とエノキの黄色が綺麗です。



森町小国神社の紅葉です。(11月28日)



少し早い感じですが、すごい人出でした。



御殿場市秩父宮記念公園です。(12月1日)



モミジバフウは散って、イロハモミジがこれから？

図書の斡旋「病害虫防除 ぱっと見ガイド」(2014年11月12日)

(一社)日本植木協会が「病害虫防除 ぱっと見ガイド」を作成しました。
造園屋さんが現場で使えるものを意図して作ったそうです。

一般販売では1部500円ですが、協会で500部程度取りまとめれば、1部400円くらいになるようです。

購入の希望部数を連絡願います。

【特徴】

- ・静岡県内で発生する害虫のほとんどが網羅されています。
- ・発生時期がわかりやすいグラフで示されているので、初期対応ができます。
- ・コンパクトで胸のポケットに入り、現場に携帯できます。

	
<p>横 7.8cm * 縦 11.1cm</p>	<p>ミウラ折りでたたまれているため、即座に展開・収納ができます。</p>



耐久性の優れた紙に印刷されています。



内容の一部です。

平成 26 年度花と緑の魅力あふれるまちづくり連絡会議第 2 回講習会 (2014 年 10 月 28 日)

平成 26 年 10 月 24 日(金)に静岡県立中央図書館で標記講習会が開催されました。参加者は市町の緑化担当、県の施設管理担当、さくら保護士、当協会の会員ら 67 名で、そのうち当協会の会員は 25 名でした。

講師は、樹木医であり、千葉大学園芸学部特任助教の細野哲央氏にお願いしました。

講義の内容は「倒木・落枝事故から学ぶ街路樹の維持管理」と題し、樹木のリスク管理とは？街路樹が原因となった事故の責任の所在、樹木の折損・倒伏の可能性は見抜くことができるか？樹木のもつ弱点と外観診断(VTA)、街路樹の落下直撃事故による被害実態と裁判例、樹木の精密診断の手法、樹木の計画的なリスク管理は可能か？リスクへの対応、過剰な安全管理の弊害。

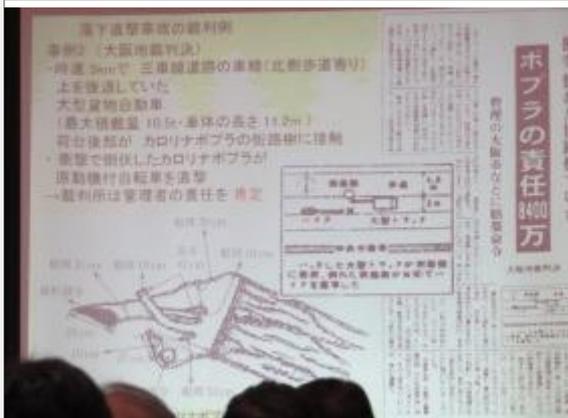
法学部出身という異色の樹木医さんからの観点での豊富な事例による講義は迫力があり、受講者も大変に熱心に聞いていました。午後は図書館の庭で木槌や鋼棒など様々な器具を用いて、精力的に樹木診断の手法を示してくれました。



講師の細野哲央氏



パワーポイントを使って講義



裁判事例により管理者責任について説明



樹勢の悪いサクラの前での説明



木槌で叩いて、音により空洞や腐りを探る



ぽんたを使つての実習

平成 26 年度技術研修 足立美術館視察 (2014 年 10 月 23 日)

平成 26 年 10 月 22 日、島根県安来市にある足立美術館に当協会の会員 10 名と行ってきました。あいにく、雨でしたが借景となっている山々に霧がかかって美しかったです。足立美術館は横山大観などのコレクションを誇っていますが、広大な日本庭園は米国の日本庭園専門誌のランキングで12年連続で日本一に選出されています。見事に美しく手入れされていました。



枯山水庭



苔庭



池庭



白砂青松庭



寿立庵の庭



生の額絵

静岡市 秋の園芸市開催 (2014年10月20日)

平成26年10月18日、19日に東静岡にぎわいゾーンで静岡市花と緑のまちづくり協議会の主催による「秋の園芸市」が開催されました。緑の相談コーナー、赤土プレゼント、花木や果樹、花苗などを販売など多彩な催しが行われていました。



販売コーナーでは様々な花苗や植木が売られていました。



農産物や飲食物の販売も行われていました。



静岡市造園緑化協会では緑化を通じて地球温暖化を防ぐパンフレットの配布を行いました。



みどりの相談所も開設され、病害虫防除や剪定の時期などについて質問が出ました。



赤土プレゼントでは 300 人もの行列ができて



重さ約5kgの土を重そうに抱えていきました。

ました。

た。

まちづくり 2014 ふれあいイベント開催 (2014年10月20日)

平成26年10月18日、静岡市葵区の青葉イベント広場で、静岡県建設産業連合会の主催による「まちづくり2014ふれあいイベント」が開催されました。当協会も花苗の無償配布、スタンプラリーの景品として「新街の樹200選」の提供などを行いました。



建設業協会青年部が参加者に風船を配布して、会場に彩りを添えました。



当日は天気に恵まれ、午後は暑いくらいでした。10時の開式の際には木内会長のあいさつがありました。



呉服町通りを挟んで、静岡市お茶まつりが開催され、参加者は例年に比べて多かったです。



スタンプラリーの景品には当協会の「新街の樹200選」を提供しましたが、貰った人は喜んでいました。



花苗の配布時間前には行列が出来ました。ガーデンシクラメンの人気の高いようでした。



10時30分、11時30分、13時30分の3回に分けて、ガーデンシクラメン、ミニバラ、ビオラなどを配布しました。

創立 50 周年記念 静岡県建設業労働災害防止大会 (2014 年 10 月 17 日)

平成 26 年 10 月 17 日、静岡労政会館にて、建設業労働災害防止協会静岡県支部主催による、「安全で快適な職場づくりを目指して」標記大会が開催されました。当協会会員の東伊豆町の木村造園㈱の小野田秀頼氏が安全表彰功績賞を受賞されました。



労政会館 6 階の大会会場。壇上には支部役員のほか、静岡労働局、国土交通省地方整備局など来賓が登壇。



木内藤男支部長の挨拶。50 年前に今日 (10 月 17 日) に当支部は設立された。



安全表彰



一番手前の方が表彰された小野田氏

平成 26 年度優秀施工者国土交通大臣顕彰について (2014 年 10 月 16 日)

市川造園(株)の平野正勝氏が平成 26 年 10 月 10 日、東京都港区のメルパルクホールにおいて開催された優秀施工者国土交通大臣顕彰式典で表彰されました。



麻機遊水地外来種駆除 (2014年10月7日)

平成26年10月4日、静岡市葵区の麻機遊水地での外来種駆除のイベントに参加しました。当日は静岡大学教育学部の加藤英明講師の研究室の学生らが事前に仕掛けておいた罠(80個)で30匹以

上のカメを捕獲しました。ほとんどが外来種のミシシippアカミガメで大きなものは30cm近くもあり、参加した子供たちは驚いていました。



加藤先生の事前説明。カメには寄生虫がいるので、素手で触らないように注意がある。

捕獲用籠にペットボトルの浮きにビニールテープで岸から引っ張られるように設置(餌はサバの頭)



捕獲されたミシシippミドリガメ。25cmくらいはあった。

在来種(最近の研究では古い時代に入った外来種という説もあり)のクサガメも捕獲された。



捕獲籠を集めて、参加者に展示。子供たちは興味津々。

春に植えたシダレザクラも順調に生育していた。

平成 26 年度シニアワークプログラム (2014 年 10 月 3 日)

当協会が静岡県シルバー人材センター連合会から委託されている平成 26 年度シニアワークプログラム地域事業を実施しています。

焼津会場は港公民館で講義、港小学校が実技会場でした。9 月 16 日から開講して、9 月 26 日に閉講し、受講生は 11 名でした。



講義を行う天野園芸(株)の望月さん



受講生が設置した竹垣(指導は(株)岳陽グリーンの大石さん)



剪定の方法を説明する(有)飯田庭園の飯田さん



閉講式での修了証授与

浜松会場は浜松市緑化推進センターが会場で、受講生は 14 名です。10 月 1 日が開講で、10 月 9 日に閉講しました。受講生は 14 名でした。



緑化総説と安全作業の講義をする(株)浮月園の太田さん

函南会場は、函南町のシルバー人材センターが会場で10月2日に事前打合せを行いました。11月5日が開講で、11月13日に閉講しました。



事前打合せに参加した(有)常華園の渡邊さんと(有)正翠園の木村さん

麻機遊水地で外来種駆除イベント開催 (2014年9月29日)

平成26年10月4日(土)、9時から11時30分に麻機遊水地第4工区において、ミシシippアカミミガメなどの外来種の捕獲作業、また、オオフサモなどの外来植物の駆除などを行います。

開催案内チラシはこちらです。

秋の南アルプス (2014年9月24日)

平成26年9月20日から23日まで南アルプスの茶臼岳、仁田岳、光岳を歩いてきました。紅葉にはまだ早いですが、ナナカマドやミネカエデは色づき始めています。ウラシマツツジやミヤマダイコンソウなど草紅葉は進んでいます。朝は冷え込んで、水場の周りは凍っていましたし、お花畑には霜が降りていました。



ヤマハハコは満開です。まだ、ハクサンフウロやヒナコゴメグサなどは少しか咲いていました。



コケモモが綺麗に色づいていましたが、食べてみたら酸っぱかったです。ガンコウランもたくさん実っていました。



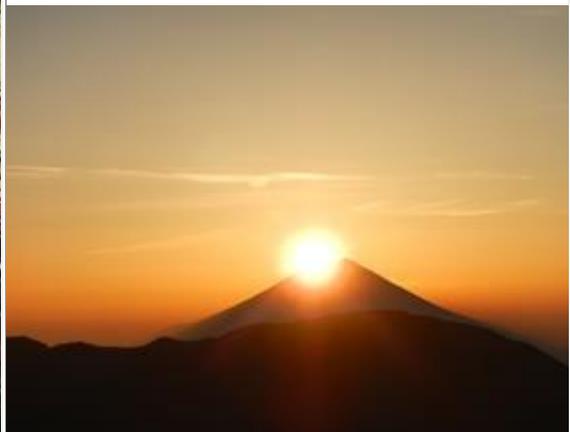
ホソバトリカブトも満開です。



ナナカマドは色づき始めています。



ミヤマダイコンソウは赤くなっています。



この時期、茶臼小屋からは富士山のほぼ真上から太陽が昇ります。



ウラシマツツジに霜が降りて砂糖菓子のようでした。



お花畑から望む上河内岳。一面に白く霜が降りています。

建設産業構造改善推進のつどい開催（2014年9月24日）

平成26年9月19日、静岡県産業経済会館で「平成26年度建設産業構造改善推進のつどい」が開催されました。その中で当会会員の㈱静岡緑地建設の朝比奈均氏が静岡県優秀施工者として顕彰されました。



静岡市 まちかどコレクション募集中（2014年9月12日）

静岡市都市局建築部建築総務課都市景観推進係(☎054-221-1123)が「静岡市まちかどコレクション」を募集しています。静岡市内には、“まち”の魅力を高めてくれる建物やお店、緑や看板などが数多く存在しています。そんな魅力的な都市景観を「見つけて」、「集めて」、「広める」取り組みが「静岡市まちかどコレクション」です。募集期間は平成 26 年 9 月 1 日から 10 月 31 日までです。

詳しくは、こちらをご覧ください。

<http://www.city.shizuoka.jp/deps/kentikusoumu/machikado-collection.html/>

ケヤキの害虫 ヤノナミガタチビタマムシ 富士宮市で発生 (2014 年 9 月 9 日)

富士宮市の小林造園さんからヤノナミガタチビタマムシが発生しているとの情報提供がありました。森林・林業技術センターの加藤上席研究員に聞いたところ、効果的な防除法はなく、登録されている農薬もないようです。夏に蛹になると落葉するので、その葉を駆除するか、冬に成虫越冬しているものを探して駆除するしかないそうです。また、富士宮市だけでなく安倍川流域でも発生しているようです。

以下、独立行政法人 森林総合研究所のホームページから

ヤノナミガタチビタマムシ *Trachys yanoi* Y. Kurosawa はコウチュウ目タマムシ科に属する昆虫である。

ケヤキの害虫として著名で幼虫は潜葉虫として、成虫は食葉虫として、幼成虫ともにケヤキの葉を食害する。成虫の体長は 2.6~4.2mm で卵形をしている。1 年 1 化で成虫は冬期にケヤキの粗皮下で数個体から十数個体で集団越冬する。

越冬成虫は新芽が活動する時期から新葉の時期、4 月上~下旬に飛び出し、若葉を通常、葉 1 枚に成虫 1 個体で摂食する。成虫は 5 月上旬頃から交尾、産卵する。

孵化幼虫は卵と葉の接着面から葉に潜入し、葉肉を食べる。幼虫の食害痕は初めは目立たないが、老熟幼虫期では葉が褐変し、発生が多いときには見苦しく、落葉する場合もある。蛹化は葉内で行い、羽化成虫は葉皮に穴をあけ、脱出する。

脱出成虫は近くのケヤキの葉を摂食する。10 月上~下旬にケヤキや近くの潜れる環境を探して、潜り込み越冬する。しかし、越冬成虫はケヤキの粗皮で陽の直接当たらない場所を探すのが一番よい。防除法としては越冬する性質を利用して、ケヤキの幹にこもや寒濡遮などを巻き付け、越冬成虫を大量に除去する方法が考えられている。

分布は本州、四国、九州; 朝鮮半島、中国である。近縁種としてナミガタチビタマムシ *Trachys griseofasciata* E. Saunders がいるが食樹がムクノキ、エノキでケヤキで見られることもあるが、非常に希なので、ケヤキで見られるチビタマムシはヤノナミガタチビタマムシと思って大丈夫である。

平成 26 年 8 月 28 日 当協会の理事会を開催しました。(2014 年 9 月 1 日)

平成 26 年 8 月 28 日、公益社団法人静岡県造園緑化協会の平成 26 年度第 3 回理事会を開催しました。高林会長ほか 12 名の理事、1 名の監事が出席しました。

浜松市浜北区の五常園(有)から正会員への入会の申請があり、審査の結果、承認されました。これで、当協会の会員数は102になりました。

議事録は会員専用ページに貼り付けてありますので、ご覧ください。

「緑の宝」しずおかイーブックスに掲載 (2014年8月26日)

静岡県内の自治体広報誌や観光情報、防災に関する情報、地域の企業情報、スポーツや文化・歴史など「しずおか」の知りたい、知らせたい情報を、今ある「紙」により近い「かたち」で分かりやすく、静岡にお住まいの方々、そして静岡に関心のある全ての方々に発信していく「しずおかイーブックス」に掲載されました。

<http://www.shizuoka-ebooks.jp/>

「緑の宝」2014年夏号できました (2014年8月22日)

当協会の会報「緑の宝」の最新号2014年夏号(No.60)ができました。浜名湖花博2014関連の記事が中心です。5月に新しい会長に就任した高林会長のあいさつも掲載しています。

公益社団法人 静岡県造園緑化協会

緑の宝



2
夏



浜名湖花博2014「浜名湖ガ-

.....目次.....

・高林久雄新会長挨拶	2
・浜名湖花博2014開催	3
・静岡空港周辺部環境保全対策	7
・世界遺産三保松原の樹勢回復試験	8
・2月の大雪で森林被害	10
・学生の就労支援	10
・みどりのおたより（静岡県環境ふれあい課）	11
・麻機クリーン作戦でサクラ植栽	12
・富士市第二小学校樹名板設置	12
・中国の視察団、駿府城公園に	13

夏の蓮華寺池 (2014年8月19日)

平成26年8月16日、藤枝市の蓮華寺池公園で開催された自然観察会に参加しました。当日は、突然、雨が降ってくるあいにくな天気でしたが、たくさんのトンボやウシガエルなどが観察できました。



ハスの花が満開です



真っ赤なショウジョウトンボ



綺麗な睡蓮も咲いています



何とも不思議な色合いのチョウトンボ



おなじみシオカラトンボ



外来種のウシガエル



ナガコガネグモが何か虫を食べていました。



コシアキトンボのオス



換羽中のカルガモ



こんな色の睡蓮もありました



山際の水辺にオニヤンマ



おしりにうちわをつけたウチワヤンマ

ナラ枯れ被害 県西部で拡大中、伊豆南部でも発生 (2014年8月14日)

カシノナガキクイムシが伝搬する「ナラ菌」によるナラ枯れが浜松市天竜区水窪町で静岡県で初めて発見されたのは2008年でしたが、その後、2011年には天竜区春野町、島田市八高山で見つかりました。2013年には、磐田市、森町、袋井市、掛川市でも新たな枯死被害が発生したほか、伊豆半島の南伊豆町、松崎町、西伊豆町でも確認されました。全国的には、日本海側を中心として1970年代からゆっくりと被害が拡大していましたが、現在は沈静化しています。しかし、静岡県ではむしろ増加しています。浜松市内の公園でも枯損木が見つかっています。詳しいことは、静岡県森林・林業研究センターのホームページで確認願います。

<http://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-850/index.htm>

静岡県森林・林業研究センター振興協議会第27回総会（2014年8月11日）

平成26年8月8日、浜松市浜北区にある静岡県森林・林業研究センターで開催された標記総会に出席しました。第1号議案平成25年度事業報告及び収支決算について、第2号議案平成26年度事業計画及び収支予算について、第3号議案平成26年度会費の納入とその時期については承認されました。総会終了後、木質ペレット焚きによる冷暖房施設の見学を行いました。その後、「造林の省力化に向けた静岡型エリートツリーの開発とコンテナ苗植栽」、「デジカメで行う原木材積計測技術の開発」の2件の研究成果報告がありました。また、「木質バイオマスの利用に向けて」と題して、独立行政法人森林総合研究所林業システム研究室長久保山裕史氏の記念講演がありました。



静岡県巨樹と森林文化の会第 23 回通常総会 (2014 年 8 月 1 日)

平成 26 年 7 月 31 日、クーポール会館にて静岡県巨樹と森林文化の会通常総会が開催されました。
25 年度の事業報告、決算及び 26 年度の事業計画、予算は承認されました。



建産連屋内外イベント実行委員会 (2014年7月30日)

平成26年7月30日に開催された「建産連屋内外イベント実行委員会」に出席しました。今年は10月18日に青葉イベント広場で「第3回静岡市お茶まつり」と連携し、開催されます。「不思議なコンサート実演」、「パワーショベル実演」「高所作業車試乗体験」など実施されます。当協会でも花苗の提供等で参加予定です。

公益財団法人静岡県グリーンバンク平成26年度第1回定時評議員会 (2014年6月24日)

平成26年6月24日に開催された標記会議に出席しました。

第1号議案平成25年度貸借対照表・損益計算書の承認についてなど、すべての議案が承認されました。

「株東海フォレスト」から「株特種東海フォレスト」に社名変更 (2014年6月20日)

平成26年6月17日開催の定時株主総会において、商号変更が決議され、「株式会社東海フォレスト」から「株式会社特種東海フォレストになりました。

平成 26 年度静岡県さくらの会第 49 回通常総会 (2014 年 6 月 17 日)

平成 26 年 6 月 17 日、県庁別館 7 階で開かれた「平成 26 年度静岡県さくらの会第 49 回通常総会」に出席しました。総会に先立ち、平成 26 年度さくら写真コンクールの入賞者の表彰が行われました。議事はすべて出席者の拍手により承認されました。



車両系建設機械(解体用)運転技能特例講習 (2014 年 6 月 10 日)

受講申込書、実務経験証明書及び記載例を会員専用ページに掲載しました。

平成 26 年度浜名湖花博 10 周年記念事業・第 31 回全国都市緑化しずおかフェア実行委員会第 1 回幹事会 (2014 年 5 月 27 日)

平成 26 年 5 月 26 日に静岡県庁で開催された標記会議に出席したので、概要を報告します。

(1)開催状況 平成 26 年 5 月 25 日までの入場者数

はままつフラワーパーク会場 467,394 人 浜名湖ガーデンパーク会場 495,744 人 計
963,138 人

(2)収支見込

入場者数が増加し、収入が増える見込みなので、事業調整費については、緊急的な対応、会場復旧のほかに、浜名湖花博 2014 記念庭園の整備を検討している。

(3) 来場者 100 万人達成記念セレモニー

5月下旬に来場者 100 万人を達成する見込みであるため、記念セレモニーを実施する。

公益社団法人静岡県造園緑化協会 平成 26 年度定時総会を開催 (2014 年 5 月 20 日)

平成 26 年 5 月 16 日、グランディエールブuketーカイにおいて、当協会の定時総会を開催しました。会員出席者 64 名、委任状 32 名で過半数に達しており、適正に成立し、議案はすべて承認されました。役員の変更が行われ新会長にはみどり園(株)の高林久雄氏に決まりました。

平成 25 年度事業報告 貸借対照表 損益計算書 平成 26 年度事業計画

総会の模様はこちらです。



麗江天雨集団文化旅游投資集団が駿府城公園を視察 (2014 年 5 月 19 日)

平成 26 年 5 月 19 日(月)に中国雲南省から麗江天雨集団文化旅游投資集団訪日視察団が来静しました。訪日の目的は雲南省に「緑化園林テーマパークの設計建設」です。駿府城公園の坤櫓園庭工事などを施工された(株)小林土木緑化の小林登社長に案内をしていただきました。石垣の積み方や松の手入れの方法などの説明を熱心に聞いていました。



麻機遊水地クリーン作戦に中部支部が参加 (2014年5月19日)

平成 26 年 5 月 17 日(土)、静岡市麻機遊水地第 4 工区で開催されたクリーン作戦に中部支部の皆さんが参加しました。当協会はシダレザクラの植栽準備、植栽指導を依頼されました。植樹は田辺静岡市長のほか、静岡市駿河区にある国際ことば学院のネパール、ミャンマーなど 8 カ国の留学生たちです。当日は天気にも恵まれ、青空の下、留学生は初めての植樹体験を楽しみました。

麻機遊水地クリーン作戦の様子



浜名湖花博 2014 最新情報 (2014 年 5 月 12 日)

5 月 10 日に浜名湖花博2014の会場に行ってきました。4 月に行って以来1カ月ぶりでしたが、落葉樹の新緑が輝くようでした。花木園のシバザクラが終わって、花銀河もネモフィラからサフィニアに変わっていました。また、藤の花は終わって、バラが咲き始めました。お客さんもたくさん入っていて、舞阪駅からのバスは立っている客もいました。

車両系建設機械(解体用)運転技能特例講習 (2014 年 5 月 9 日)

平成 25 年 7 月 1 日の法改正により「解体用つかみ機」の運転技能講習を受けなければ、平成 26 年 7 月 1 日以降は運転することが出来ません。詳しくは会員専用ページをご覧ください。

平成 26 年度美しいしずおか景観推進協議会総会に出席しました (2014 年 5 月 8 日)

第 1 号議案の平成 25 年度事業報告及び決算報告、第 2 号議案の平成 26 年度事業計画及び収支予算案について、多少の質問が出ましたが、原案のとおり承認されました。第 3 号議案平成 26 年度会計監事は静岡県造園緑化協会が順番だということとなりました。

第7回静岡県景観賞については、5月31日から7月22日まで候補地区の募集があります。

民間施設部門、公共施設部門、まちなみ部門、田園・農山漁村部門、景観づくり活動部門があります。

優れた景観がありましたら応募しましょう。

公益社団法人静岡県造園緑化協会定時総会資料 (2014年5月1日)

平成26年5月16日に公益社団法人静岡県造園緑化協会の定時総会が開催されます。会員の皆様のお出席をお待ちしております。出席できない方は会員専用ページで総会資料がご覧になれます。

浜名湖花博2014 (2014年4月15日)

浜名湖花博2014のガーデンパーク会場が4月5日にオープンしました。いろいろな庭園や園芸植物が展示されていますので、東部や中部の会員さんも一度、足を運んでご覧になってください。



浜名湖花博2014には当協会の庭園を出展しています。

三保の松原樹勢回復試験事業 (2014年4月8日)

静岡県は世界遺産に指定された三保の松原の松林の樹勢を回復するために、試験地を設置することになりました。当協会は県中部農林事務所の委託を受け、(有)飯田庭園さんの協力により、平成26年3月に設置しました。

伐倒処理後の松3本について、水平根の張り具合を45cmまで掘り起し、スケッチしましたので、業務の参考にしてください。

なお、中部農林事務所には掲載の許可を受けています。

壁面緑化の気温緩衝効果 (2014 年 4 月 7 日)

壁面緑化の気温緩衝効果

★調査場所 静岡 新聞放送会館2階テラス

★調査環境 設置面は西向き・・・陽が射す時刻はおおむね 12 時から 16 時の間

★緑の設置 2010 年3月設置、9 月 15 日で被覆率 60～87% 2011 年以降は被覆率 80～90%

★測定方法 2010 年からエスペックミック(株)製自動記録温湿度計(2 基)、自動記録温湿度計(6 基)を設置、1 時間ごとに

計測、2012 年7月には日置電機(株)製放射温度計により放射熱を計測